

先端技術と民主主義 国際シンポジウム

日本における電子投票・インターネット投票の未来

主催：独立行政法人 経済産業研究所

早稲田大学現代政治経済研究所実験政治学部会

共催：東北大学大学院情報科学研究科

2022年11月30日

13:00 ▶▶ 15:00

会場：早稲田大学三号館302教室（対面開催）

定員：100名（申し込み順）

【プログラム】

<司会> 尾野 嘉邦（早稲田大学教授 / 経済産業研究所ファカルティフェロー）

<報告> 13:05～14:20

13:05 湯浅 壘道（明治大学教授）「日本における電子投票の法制上の課題」

13:25 市ノ澤 充（VOTE FOR社長）「つくば市スーパーシティ特区におけるインターネット投票について」

13:45 高 選圭（大邱大学招聘教授）「韓国の民間選挙におけるインターネット投票システムの利活用」

14:05 宋 在敏（Korea Smart Voting 代表）「韓国におけるインターネット投票システムの開発」
（高教授による通訳）

<パネルディスカッション（フロアからの質疑応答を含む）> 14:20～15:00

尾野 嘉邦（早稲田大学教授 / 経済産業研究所ファカルティフェロー）

湯浅 壘道（明治大学教授）

市ノ澤 充（VOTE FOR社長）

高 選圭（大邱大学招聘教授）

宋 在敏（Korea Smart Voting 代表）（高教授による通訳）

河村 和徳（東北大学准教授）

【シンポジウム概要】

日本では、在外選挙でのインターネット投票実現に向けての実証実験が2020年に行われ、現在、つくば市スーパーシティ特区事業においてインターネット投票実現へ向けての事業が進められています。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、世界レベルで非接触型の投票方式であるインターネット投票に注目が集まるなか、本シンポジウムでは、つくば市における取り組みの状況、また民間選挙などに広くインターネット投票を活用している韓国の事例を検討しながら、日本における電子投票・インターネット投票の未来について議論したいと思います。そして、議論を通じ、参加者とともに日本における民主主義のDXの可能性と課題を考えたいと思います。

【参加申し込み・問い合わせ先】

東北大学大学院情報科学研究科政治情報学研究室

電子メール：kazunori.kawamura.a7@tohoku.ac.jp

電話：022-795-4514

